

<みよみよ はればれ まんなか>



美花果 便り

Vol.42

都筑の町のほほまんなかで

～その 42～

デイサービスに来てくださる利用者さんが、『わが町の昔と今』という写真集を見せてくれました。とうよこ沿線創刊 20 周年記念の都筑区 & 城郷編というものです。そこにあるたくさんの白黒写真は、ニュータウンになる前の、田畑を中心とした田園風景を映し出し、そこで生きる人々の日々の営みと、四季折々の行事、そして時代を映し出すイベント写真がたくさん載っています。

神社の祭礼、仮装大会や演芸会、学校の運動会、今と違って娯楽の少ない時代に、みんなで作り盛り上げ、老いも若きも町中がひとつになって一緒に楽しんでいる様子が見られます。

時代を映すものとして、出征兵士を送る写真や、戦死者を弔う葬列の写真があります。また、昭和 13 年の中川小学校の写真には、「ここに写る児童の大半が昭和 18 年の招集で戦地に赴き、戦争の犠牲となった」と書いてあります。戦争の時代を経て今があることに心が痛むとともに、平和に感謝します。

今と変わらない写真もありました。それは、中川の老馬鍛冶山不動尊の写真です。私がこの町に引っ越してきて、子供たちと街を探検した時に見つけたお不動様とそこに湧く霊泉です。中川の 246 に近いところに今でもひっそりと湧き水が出ています。

時代は常に変化します。私たちの「今」も、未来には過去です。振り返ったときに輝いて見えるように、一日一日を大切に生きていきたいと思います。

松田

みよみよ看護

【訪問看護ステーション】

住所：〒224-0033

横浜市都筑区茅ヶ崎東 4-9-18

電話：045-949-6277

FAX：045-949-6278

メール：e-matsuda@ni-care.jp

ホームページ：<http://www.ni-care.jp/>

月・火・水・木・金・土

リハビリ 若干空きがあります。

※月水金女性のPTいます！

「看」という文字は、手をかざしてよく見るという意味合いがこめられています。

中国の禅僧が我々の中に存在する宝を見極めよ、という意味で「看看(みよみよ)」といるところから名前をつけました。

皆様の心の中にある宝物を大切に、お家での生活を支えます。

【知的障害児の高校でのお仕事訓練のご紹介】

長男は4月から県立の支援学校の高等部に入学しました。

少し前まで養護学校の名称がついていた、
知的障害が中くらいから重い子どもが通う学校です。

5月に進路保護者会がありました。一番印象が残ったことは
「就職が決まる最後まで面倒をみる」と進路担当教員の言葉です。

3年間で施設(主に作業所といわれる福祉就労や、障害者雇用の企業)を保護者も生徒も見学して現場
で実習をし、実習した場所で働きたいと合う場所に就職します。実習が就職活動になるということなので
すね。ありがたいことです。

校内での作業学習は工芸、清掃、農園芸班など7つの作業班に分かれて作業内容の学習だけでなく、
働く姿勢を学び、自分に合う仕事について知っていきます。

長男は、現在農園芸班でジャガイモの植え付け収穫、販売、調理、農具の清掃など行っています。
収穫したジャガイモを計量して、職員室に販売に行ったり。農具の清掃は印象強いようで、暑い中
先生方と頑張っていました。

本人が何をしたいと決められるようになるのか、一緒に学んでいきたいと思います。

看護師 中澤しのぶ



～風に吹かれて～

10月31日、ハロウィーンですね！

もう10年か前に、ハワイのワイキキビーチ前で行う
催しに参加した事があります。『魔女』に扮しましたが
大好評?!でした。その頃は当時の最高値である1ドル=79.75円
でしたので、ハワイアンホスト(チョコ)やコナコーヒーを山ほど
お土産に買った覚えがあります。

時代がちがうとはいえ、昨今のラーメン1杯3000円と比較すると、とてもお気軽に買えないお
値段になっているのでしょうか。また気軽に海外旅行を楽しめる時代がきて欲しいです!(^^)!



RIN(Φ▽Φ)RIN

